

牛久：学校周辺に見る自然

第26号 中根小，牛久二小

2010年7月8日発行

＜アオギリ(青桐)の花が咲き始めました＞

アオギリ (アオギリ科) *Firmiana simplex*



7/6 中根小



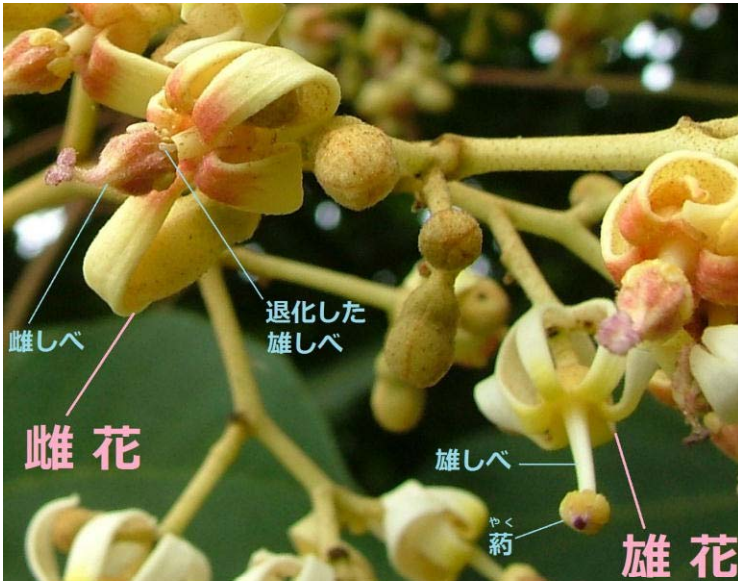
6/17 中根小

中根小のアオギリが咲き始めました。牛久二小にも大きな木がありますね。もともと亜熱帯地方の樹木ですが、公園や学校などにもよく植えられており、暖地では野生化しているといわれます。

幹や枝が緑色なのでアオギリ(青桐)の名がつけました。植物は緑

の葉で自分に必要な栄養をつくることができますが(光合成という)、アオギリはなんと幹でも栄養をつくることのできるのです。果実は舟のような形をした5枚に分離し、それらの縁に1～5個の種子がつけます。秋に成熟して、強い風が吹くとちぎれて飛ぶように出来ているようです。【理科支援員：宮内】

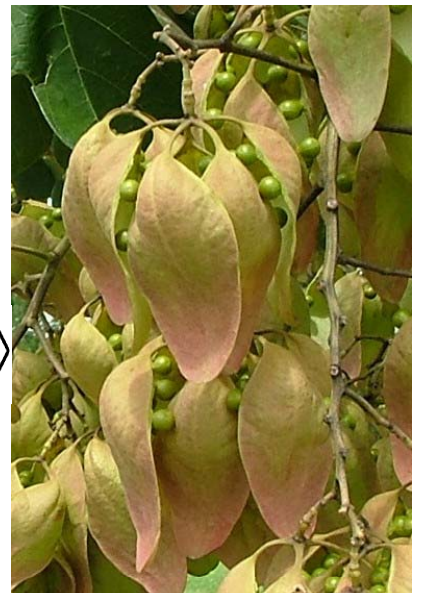
←雄花では雄しべの花糸が合着して筒状になり、先端に葯がかたまつく。雌花では子房に柄があり、基部に退化した雄しべの葯がついている。



2005/7/22 牛久市



2005/7/28 牛久市：果実はもうすでに5つに分離している。↓



分離した果実は開き、縁に種子↑がついている。2004/8/31 阿見町